

貸借対照表

2024年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	50,001,704	50,866,604	△ 864,900
前払金	46,583	0	46,583
流動資産合計	50,048,287	50,866,604	△ 818,317
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	53,426,460	103,426,460	△ 50,000,000
投資有価証券	280,000,000	230,016,791	49,983,209
基本財産合計	333,426,460	333,443,251	△ 16,791
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,657,000	3,212,000	445,000
役員退職慰労引当資産	2,663,000	3,713,000	△ 1,050,000
研修事業推進基金	45,000,000	45,000,000	0
特定資産合計	51,320,000	51,925,000	△ 605,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	507,323	916,308	△ 408,985
什器備品	4,299,986	6,099,257	△ 1,799,271
電話加入権	6,300	6,300	0
敷金	5,646,240	5,646,240	0
その他固定資産合計	10,459,849	12,668,105	△ 2,208,256
固定資産合計	395,206,309	398,036,356	△ 2,830,047
資産合計	445,254,596	448,902,960	△ 3,648,364
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,075,249	1,580,643	494,606
預り金	△ 8,122	0	△ 8,122
流動負債合計	2,067,127	1,580,643	486,484
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,657,000	3,212,000	445,000
役員退職慰労引当金	2,663,000	3,713,000	△ 1,050,000
固定負債合計	6,320,000	6,925,000	△ 605,000
負債合計	8,387,127	8,505,643	△ 118,516
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	148,981,210	148,981,275	△ 65
(うち基本財産への充当額)	148,981,210	148,981,275	△ 65
2. 一般正味財産	287,886,259	291,416,042	△ 3,529,783
(うち基本財産への充当額)	184,445,250	184,461,976	△ 16,726
(うち特定資産への充当額)	45,000,000	45,000,000	0
正味財産合計	436,867,469	440,397,317	△ 3,529,848
負債及び正味財産合計	445,254,596	448,902,960	△ 3,648,364

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益(一般)	300,646	193,091	107,555
基本財産受取利息	300,646	193,091	107,555
特定資産運用益	986	955	31
特定資産受取利息	986	955	31
受取寄付金	90,450,000	90,450,000	0
受取寄付金	90,450,000	90,450,000	0
雑収益	1,177	914	263
受取利息	1,177	914	263
経常収益計	90,752,809	90,644,960	107,849
(2) 経常費用			
①事業費	60,719,064	57,904,589	2,814,475
役員報酬	5,280,000	5,280,000	0
給料手当	14,876,504	16,689,162	△ 1,812,658
臨時雇賃金	9,443,499	10,966,166	△ 1,522,667
退職給付費用	380,000	500,000	△ 120,000
退職金	0	626,000	△ 626,000
役員退職慰労引当金繰入額	323,000	350,000	△ 27,000
役員退職慰労金	27,400	0	27,400
採用費	0	1,266,643	△ 1,266,643
福利厚生費	703,097	568,661	134,436
旅費交通費	9,068,673	943,972	8,124,701
会議費	72,247	50,886	21,361
通信運搬費	642,282	549,854	92,428
減価償却費	1,565,183	1,440,693	124,490
消耗什器備品費	62,370	11,747	50,623
消耗品費	586,689	1,025,589	△ 438,900
修繕費	0	31,350	△ 31,350
印刷製本費	263,983	166,628	97,355
著作権使用料	0	1,320	△ 1,320
水道光熱費	565,887	591,091	△ 25,204
賃借料	5,340,841	4,922,989	417,852
渉外費	15,228	0	15,228
保険料	147,710	71,930	75,780
諸謝金	1,035,279	1,396,361	△ 361,082
租税公課	58,260	42,780	15,480
支払手数料	109,560	110,750	△ 1,190
委託費	2,111,759	4,570,138	△ 2,458,379
研修旅費交通費	485,081	2,690,153	△ 2,205,072
研修滞在費	5,762,546	518,303	5,244,243
報奨金	1,634,186	2,382,645	△ 748,459
新聞図書費	157,800	138,778	19,022
②管理費	33,563,528	29,983,932	3,579,596
役員報酬	12,855,042	12,855,042	0

給料手当	5,698,801	4,198,382	1,500,419
臨時雇賃金	4,142,493	4,449,956	△ 307,463
退職給付費用	65,000	212,000	△ 147,000
役員退職慰労引当金繰入額	690,000	800,000	△ 110,000
役員退職慰労金	109,600	0	109,600
福利厚生費	817,078	819,341	△ 2,263
旅費交通費	952,816	500,509	452,307
会議費	60,945	96,731	△ 35,786
通信運搬費	413,363	414,342	△ 979
減価償却費	643,073	592,335	50,738
消耗什器備品費	0	7,831	△ 7,831
消耗品費	217,103	193,092	24,011
修繕費	0	20,900	△ 20,900
印刷製本費	66,650	69,353	△ 2,703
水道光熱費	242,523	253,326	△ 10,803
賃借料	2,305,173	2,250,812	54,361
渉外費	923,409	310,663	612,746
保険料	48,640	45,680	2,960
租税公課	44,370	32,390	11,980
支払手数料	431,240	369,200	62,040
委託費	351,230	474,100	△ 122,870
研修旅費交通費	766,190	304,800	461,390
研修滞在費	1,594,389	576,006	1,018,383
新聞図書費	2,400	5,920	△ 3,520
雑費	122,000	131,221	△ 9,221
経常費用計	94,282,592	87,888,521	6,394,071
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,529,783	2,756,439	△ 6,286,222
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,529,783	2,756,439	△ 6,286,222
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,529,783	2,756,439	△ 6,286,222
一般正味財産期首残高	291,416,042	288,659,603	2,756,439
一般正味財産期末残高	287,886,259	291,416,042	△ 3,529,783
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	90,457	92,189	△ 1,732
基本財産受取利息	90,522	92,485	△ 1,963
金利調整償却額	△ 65	△ 296	231
一般正味財産への振替額	△ 90,522	△ 92,485	1,963
一般正味財産への振替額	△ 90,522	△ 92,485	1,963
当期指定正味財産増減額	△ 65	△ 296	231
指定正味財産期首残高	148,981,275	148,981,571	△ 296
指定正味財産期末残高	148,981,210	148,981,275	△ 65
III 正味財産期末残高	436,867,469	440,397,317	△ 3,529,848

正味財産増減計算書内訳表

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位:円)

	公益目的事業会計全般	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	244,541	56,105	300,646
基本財産受取利息	244,451	56,105	300,556
特定資産運用益	969	17	986
特定資産受取利息	969	17	986
受取寄付金	54,270,000	36,180,000	90,450,000
受取寄付金	54,270,000	36,180,000	90,450,000
雑収益	0	1,177	1,177
受取利息	0	1,177	1,177
経常収益計	54,515,510	36,237,299	90,752,809
(2) 経常費用			
①事業費	60,719,064		60,719,064
役員報酬	5,280,000		5,280,000
給料手当	14,876,504		14,876,504
臨時雇賃金	9,443,499		9,443,499
退職給付費用	380,000		380,000
役員退職慰労引当金繰入額	323,000		323,000
役員退職慰労金	27,400		27,400
福利厚生費	703,097		703,097
旅費交通費	9,068,673		9,068,673
会議費	72,247		72,247
通信運搬費	642,282		642,282
減価償却費	1,565,183		1,565,183
消耗什器備品費	62,370		62,370
消耗品費	586,689		586,689
印刷製本費	263,983		263,983
水道光熱費	565,887		565,887
賃借料	5,340,841		5,340,841
渉外費	15,228		15,228
保険料	147,710		147,710
諸謝金	1,035,279		1,035,279
租税公課	58,260		58,260
支払手数料	109,560		109,560
委託費	2,111,759		2,111,759
研修旅費交通費	485,081		485,081
研修滞在費	5,762,546		5,762,546
報奨金	1,634,186		1,634,186
新聞図書費	157,800		157,800
②管理費		33,563,528	33,563,528
役員報酬		12,855,042	12,855,042

給料手当		5,698,801	5,698,801
臨時雇賃金		4,142,493	4,142,493
退職給付費用		65,000	65,000
役員退職慰労引当金繰入額		690,000	690,000
役員退職慰労金		109,600	109,600
福利厚生費		817,078	817,078
旅費交通費		952,816	952,816
会議費		60,945	60,945
通信運搬費		413,363	413,363
減価償却費		643,073	643,073
消耗品費		217,103	217,103
印刷製本費		66,650	66,650
水道光熱費		242,523	242,523
賃借料		2,305,173	2,305,173
渉外費		923,409	923,409
保険料		48,640	48,640
租税公課		44,370	44,370
支払手数料		431,240	431,240
委託費		351,230	351,230
研修旅費交通費		766,190	766,190
研修滞在費		1,594,389	1,594,389
新聞図書費		2,400	2,400
雑費		122,000	122,000
経常費用計	60,719,064	33,563,528	94,282,592
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,203,554	2,673,771	△ 3,529,783
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,203,554	2,673,771	△ 3,529,783
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,203,554	2,673,771	△ 3,529,783
一般正味財産期首残高			291,416,042
一般正味財産期末残高			287,886,259
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	35,452	55,005	90,457
基本財産受取利息	35,517	55,005	90,522
金利調整償却額	△ 65	0	△ 65
一般正味財産への振替額	△ 35,517	△ 55,005	△ 90,522
一般正味財産への振替額	△ 35,517	△ 55,005	△ 90,522
当期指定正味財産増減額	△ 65	0	△ 65
指定正味財産期首残高			148,981,275
指定正味財産期末残高			148,981,210
III 正味財産期末残高			436,867,469

※貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計に記載しております。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品・・・定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

役員退職慰労引当金・・・常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、当財団の定める規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	103,426,460	0	50,000,000	53,426,460
投資有価証券	230,016,791	100,000,000	50,016,791	280,000,000
小 計	333,443,251	100,000,000	100,016,791	333,426,460
特定資産				
退職給付引当資産	3,212,000	445,000	0	3,657,000
役員退職慰労引当資産	3,713,000	1,013,000	2,063,000	2,663,000
研修事業推進基金	45,000,000	0	0	45,000,000
小 計	51,925,000	1,458,000	2,063,000	51,320,000
合 計	385,368,251	101,458,000	102,079,791	384,746,460

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	53,426,460	(18,981,210)	(34,445,250)	-
投資有価証券	280,000,000	(130,000,000)	(150,000,000)	-
小 計	333,426,460	(148,981,210)	(184,445,250)	-
特定資産				
退職給付引当資産	3,657,000	-	-	(3,657,000)
役員退職慰労引当資産	2,663,000	-	-	(2,663,000)
研修事業推進基金	45,000,000	-	(45,000,000)	0
小 計	51,320,000	-	(45,000,000)	(6,320,000)
合 計	384,746,460	(148,981,210)	(229,445,250)	(6,320,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	6,300	0	6,300
建物附属設備	4,089,850	3,582,527	507,323
什器備品	11,158,705	6,858,719	4,299,986
敷金	5,646,240	0	5,646,240
合 計	20,901,095	10,441,246	10,459,849

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
【指定】			
第61回国際協力機構債券	50,000,000	47,850,000	△ 2,150,000
第6回独立行政法人大学改革支援・学位授与機構債券	30,000,000	29,775,900	△ 224,100
第2回科学技術振興機構債券	50,000,000	49,915,000	△ 85,000
【一般】			
第57回国際協力機構債券	50,000,000	48,407,000	△ 1,593,000
神奈川県第2回5年公募公債	50,000,000	49,685,000	△ 315,000
第72回日本学生支援債券	50,000,000	49,890,000	△ 110,000
合 計	280,000,000	275,522,900	△ 4,477,100

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息収入による振替額	90,522
合 計	90,522

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,212,000	445,000	0	0	3,657,000
役員退職慰労引当金	3,713,000	1,013,000	2,063,000	0	2,663,000
合 計	6,925,000	1,458,000	2,063,000	0	6,320,000

財産目録

2024年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	みずほ銀行銀座支店	運転資金として	49,768,643
		三菱UFJ銀行東戸塚支店	運転資金として	232,161
		みずほ銀行銀座支店(2)	運転資金として	900
	前払金	カレンダーケース	公益目的事業会計の前払金	6,710
		カレンダーケース送料	公益目的事業会計の前払金	3,850
		研修生用傷害保険料	公益目的事業会計の前払金	15,860
		国内交通費	公益目的事業会計の前払金	292
		研修生用折り畳み傘	公益目的事業会計の前払金	19,871
流動資産合計				50,048,287
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	みずほ銀行銀座支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	23,172,100
		みずほ銀行銀座支店	運用益は管理業務の財源として使用している	30,254,360
	投資有価証券	第61回国際協力機構債券	運用益は管理業務の財源として使用している	50,000,000
		第57回国際協力機構	公益目的保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	50,000,000
		第6回独立行政法人大学改革支援・学位授与機構債券	同上	30,000,000
		第72回日本学生支援債券	同上	50,000,000
		第2回科学技術振興機構債券	同上	50,000,000
		神奈川県第2回5年公募公債	運用益は管理業務の財源として使用している	50,000,000
基本財産合計				333,426,460
特定資産				
	退職給付引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている	3,657,000
	役員退職慰労引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	常勤役員の退職慰労金支払いの財源として積み立てている	2,663,000
	研修事業推進基金	定期預金 みずほ銀行銀座支店	公益目的事業での利用に充当する資産であり、公益目的保有財産である	45,000,000
特定資産合計				51,320,000
その他固定資産				
	建物附属設備	BELISTAタワー東戸塚401	公益目的事業及び管理業務で使用している共用財産である	507,323
	什器備品	BELISTAタワー東戸塚401	同上	4,299,986
	電話加入権	BELISTAタワー東戸塚401	同上	6,300
	敷金	BELISTAタワー東戸塚401	法人会計保有財産	5,646,240
その他固定資産合計				10,459,849
固定資産合計				395,206,309
資産合計				445,254,596
(流動負債)				
	未払金	日本年金機構 横浜西年金事務所	厚生年金保険料未払分	152,118
		第一生命健康保険組合	健康保険料未払分	32,220
		NTTファイナンス他1件	電話料金等の未払分	43,200
		第一生命カードサービス(株)	コーポレートカード使用の未払分	756,317
		(株)クレド他2件	派遣社員費用の未払分	1,017,853

		(株)有隣堂	ネットワーク運用保守・事務機器の未払分	33,550
		(株)ヒューマンテクノロジーズ	勤怠管理利用料未払分	1,980
		アスクル	事務用品購入未払分	27,011
		(公財)公益法人協会	会計セミナー参加費未払分	11,000
	預り金	所得税	職員2名に対する源泉所得税	△ 8,122
流動負債合計				2,067,127
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に係るもの	職員3名に対する退職金の支払いに備えたもの	3,657,000
	役員退職慰労引当金	常勤役員に係るもの	常勤役員2名に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	2,663,000
固定負債合計				6,320,000
負債合計				8,387,127
正味財産				436,867,469

監査報告書

公益財団法人 国際保険振興会
理事長 可部 哲生 殿

2024年5月10日

公益財団法人 国際保険振興会

監事 石田 博雄

監事 椿 慎美

私たち監事は、2023年4月1日から2024年3月31日までの第12期事業年度の監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会等の会議に出席、又は、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査意見

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上